

平成27年度 ミュージアム・エデュケーター研修 日程表 (案)

※日程の詳細は変更となる場合があります

主催：文化庁、共催（予定）：公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都美術館、葛飾区郷土と天文の博物館
前半： 9月9日（水）・10日（木）・11日（金） /会場：東京都美術館 アート・スタディールーム ほか
後半： 2月4日（木）・5日（金） /会場：葛飾区郷土と天文の博物館 講堂 ほか

全体コーディネーター：企画運営会議委員・三重県総合博物館 布谷知夫

(前半)

※9:10集合、一斉入館

※9:10集合、一斉入館

	2015/9/9 (水)	2015/9/10 (木)	2015/9/11 (金)
9:30	受付	⑦講義・事例紹介・ディスカッション 学校のよりよい利用形態にむけて	9:30
9:50	開催挨拶・注意事項	講義 I「学校と博物館 そのよりよい利用形態にむけて～学校の博物館利用がもたらすもの～」 9:30～10:10(40分) (講師:企画運営会議委員 美濃加茂市民ミュージアム館長 可児光生) 講義 II「学校教育現場の視点から」 10:10～10:50(40分) (講師:川越市立新宿小学校校長 平岡健) 事例紹介「博物館の現場から」 10:50～11:30(40分) (講師: 研修修了生)	⑨グループワーク 教育プログラム開発・発表 (進行:千葉県立中央博物館 林 浩二、 企画運営会議委員・ ハンズ・オン プランニング 染川香澄)
10:00	①オリエンテーション・講義 博物館とミュージアム・エデュケーター (講師:企画運営会議委員・ 三重県総合博物館 布谷 知夫)	ディスカッション 11:30～12:00(30分) (質疑応答:同上) (進行:企画運営会議委員・新潟県立歴史博物館 山本哲也)	中間課題 テーマ:「自館の既存の教育プログラムや利用者の「学び」につながるツールの振り返り」
11:00	②講義 博物館教育の意義 (講師:大学共同利用機関法人 人間文化研究機構理事 小長谷有紀)	⑧教育プログラム体験 13:10 I、 具体新書：おとなが学ぶ二枚貝 —参加者が経験を もとに科学的推理をするプログラム ※プログラムの意図の講義を含む (講師: 京都大学総合博物館教授 大野照文)	⑩グループワーク ディスカッション 開発プログラムの評価・検証・改良等 (進行: 同上)
12:00	昼食	昼食	昼食
13:10	③ワールドカフェ 博物館教育の振り返り/自由な情報交換 (ファシリテーター: 企画運営会議委員・徳川美術館 加藤啓子 企画運営会議委員・アム・プロモーション 山下治子) 【全体テーマ】 エデュケーターの可能性とミュージアムの可能性 テーマ 1. エデュケーターとは? ～わたしのやっている仕事 ～そこで大切にしていること 2. エデュケーターの可能性とは? ～これからできること ～これからやってみたいこと	④講義 教育学習理論 博物館での学び (講師: 田園調布学園大学大学院教授 佐伯 胖)	⑪グループワーク ディスカッション 16:00 振り返りシート記入 16:10 まとめ 16:20 終了
15:10	④講義 教育学習理論	15:25 II、 鑑賞プログラム ※プログラムの意図の講義を含む (講師: 企画運営会議委員・ 東京都美術館 稲庭彩和子)	
15:20	⑤講義・ディスカッション 利用者の博物館体験について知る (講師: 企画運営会議委員・ ハンズ・オン プランニング 染川香澄)	17:25 ⑥講義 人はどのように学ぶのか —発達心理学の観点から— (講師: 白百合女子大学教授 鈴木忠)	
16:20		質疑応答: 企画運営会議委員・ 東京都美術館 稲庭彩和子、 京都大学総合博物館 大野照文 (進行: 企画運営会議委員 ハンズ・オン プランニング 染川香澄)	
16:30		終了18:00	

18:30～ 情報交流会
20:00

(後半)

	2016/2/4 (木)	2016/2/5 (金)
9:30	受付	⑯-1グループワーク・ディスカッション
10:00	オリエンテーション 事務局挨拶・全体コーディネーター挨拶 (後半のねらいの説明)・諸注意事項	展示室における学び(3)-1 9:30-10:30 グループワーク (学校団体の展示利用の観察・展示調査) ↓ 10:30-12:00 グループワーク 展示室ツールの開発 ※紙で作成できるもの 適宜休憩 (進行: 企画運営会議委員・ ベルナル・プッフェ美術館 井島真知 企画運営会議委員・東京大学大学院 佐藤優香)
10:15	⑪課題発表 中間課題成果発表 ガイダンス 25分 (10:15～10:40) ※課題集に目を通す時間 15分を含む ↓ グループ討議 75分+α (10:40～12:00) 5人×10班 + 4人×1班 原則各人15分 ↓ ※午後につづく (進行: 企画運営会議委員・ 新江ノ島水族館 植田育男)	
12:00	昼食	昼食
13:00	⑫事例紹介 (講師: 研修修了生)	13:00 ⑯-2 展示室における学び(3)-2 13:00-13:30 グループワーク(展示室ツール交換体験) (30分) ↓ 適宜休憩 13:30-14:20 グループディスカッション ※交換体験したグループごと (ファシリテーター: 企画運営会議委員・三重県総合博物館 布谷知夫 企画運営会議委員・新潟県立歴史博物館 山本哲也 企画運営会議委員・ハンズ・オン プランニング 染川香澄)
13:45	⑫講義 社会教育・生涯学習・博物館・博物館教育 (講師: 青山学院大学教授 鈴木真理)	14:20-14:30 まとめ (進行: 同上)
13:55		14:40 ⑰ディスカッション・まとめ 全体整理と博物館における教育活動に関するディスカッション 研修まとめのレクチャー (進行: 企画運営会議委員・三重県総合博物館 布谷知夫)
14:55	⑬講義 展示室における学び(1) 博物館における学びのデザイン (講師: 企画運営会議委員・ 東京大学大学院特任助教 佐藤優香)	15:30 アンケート記入 15:40 修了式 16:10 終了
15:05		
16:10	⑭講義・グループワーク 展示室における学び(2) 16:10-16:25 ガイダンス(井島・佐藤) 16:25-16:55 レクチャー「葛飾区郷土と天文の博物館の常設展示の 状況と課題」(講師: 葛飾区郷土と天文の博物館 小峰園子) (進行: 企画運営会議委員・ベルナル・プッフェ美術館 井島真知 企画運営会議委員・東京大学大学院 佐藤優香)	
16:10	⑮講義 ミュージアム・エデュケーションの現場から (講師: 国立歴史民俗博物館客員教授 三木美裕) ※誘導により一斉退館	
16:55		
17:05		
18:05		

18:30～ (情報交流会)
20:30